

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

広島大学附属小学校の今年度の主な活動は、次のとおりである。

3年：「海辺の生活」(海辺の生き物)

江田島市において1泊2日の「海辺の生活」実施し、さとうみ科学館の館長さんをゲストティーチャーとして招き、江田島の海辺の生き物について学習した。また、海浜を直接観察することによって、海辺の生き物に関する体験的な理解を深めることができた。

4年：「林間学校」(集団疎開先を訪ねて)

附属国民学校時代に本校児童が集団疎開していた全政寺(広島県庄原市西城町)に行き、当時の様子などについて住職さんのご説明・ご講話を聴いた。また、地元の西城小学校との交流も実施し、それぞれの学校について紹介し合うことなどを通して、都会の学校と山村の学校お互いの理解を深めることができた。

比婆山連峰の縦走登山においては、県北の自然環境を学び、生物の多様性について体験的に理解することができた。

5年：「臨海学校」(江田島の自然環境と歴史)

江田島市において2泊3日の「臨海学校」実施し、3年生の「海辺の生活」で学習した海辺の生き物などについてより深く学習するとともに、生物の多様性や江田島の自然環境について理解を深めた。また、海での水泳学習を通して、潮の流れや干満を体験することができた。

最終日には江田島市の第1術科学校を訪れ、職員による説明を聴いたりパネルや模型を見学したりしながら江田島市の歴史を学び、平和について考えることができた。

6年：「研修旅行」(沖縄の文化・自然と平和学習)

自然や文化が広島とは大きく異なる沖縄を「研修旅行」の目的地として、事前に沖縄の自然環境(マングローブ)や文化遺産(守礼の門や首里城)について調べた。国際通りでは班別自主研修という形で沖縄独特の文化や諸外国との関わりなどについて学ぶことができた。また、ひめゆりの塔や平和の礎を訪れ、広島の小中学生として平和について深く学ぶことができた。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()